ねつ当番 〒温式 (乾電池式 · 移報接点なし) SH 11851 · SH 11851□□□ 当出 足温式(乾電池式・移報接点付)

SH 11861 · SH 11861□□□

(注:●この商品は電池の交換が必要です。 電池本語の三性から

屋内専用

- ●正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。 ●施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書 と施工説明書をお渡しください
- 、施工説明書にしたがわず施工された場合は責任を負い 兼ねることがあります。
- ●火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了

付属品

	●施工説明書(本紙)1枚
	●取付ネジ2本
ĺ	●取扱説明書(保証書付)1冊
	●お客様ご相談窓口一覧表1枚
	●パナソニックアルカリ乾電池
	単3形(動作確認用です。)4コ

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- ■商品の取り付け、取りはずし、点検時は高所作業となり、 転倒・落下などの危険があります。
- 足場の確保など安全に作業できるようご留意ください。
- ■この商品は天井面または壁面の丈夫なところに、しっか りと取り付けてください。取り付けに不備があると引き ひも操作や電池交換時に商品が落下し、ケガをしたり、 他の物品を破損するおそれがあります。
- ■SH11861 · SH11861□□□の移報接点端子(DC30V 0.5A以下)にAC100V機器を絶対に接続しないでくだ さい。感電・故障の原因となります。

<u>///</u>注意

- ■商品を落下させたり、衝撃を与えるような取り扱いは しないでください。故障の原因となります。
- ■商品の分解・改造は絶対しないでください。 故障の原因となります。

施工上のご注意

- ●この商品は屋内専用です。屋外・屋側には設置しないでください。
- ●商品の裏面からの埋込配線はしないでください。
- ●この商品は電池交換が必要です。電池交換の可能な足場 が確保できる場所に取り付けてください。
- ●ねつ当番にキズをつけたり、ベンキなどで塗装しないでください。

取付場所

- ■次のようなところにおすすめします。
- ●台所などの天井中央部付近

●次のような場所には設置しないでください。 **八注意** 誤動作や故障の原因となります。

- ●暖房の吹き出し 口の近く
- ●用周囲温度が 40°Cを下まわる場所に取り 付けてください。



●照明器具の 真上および



●レンジ、ストーブ ○ 素止などの真上および ●倉庫など直射日光により 温度上昇のは





てください。 ●浴室内や水の かかる場所や 水滴のつくと

●使用周囲温度が

40°Cを下まわる 場所に取り付け



ē

●煙窓の近く ●使用周囲湿度





◯₩此

●台所以外の 階段、廊下

ころ

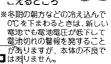
●屋夕

●屋外用で



○雑曲

●取付場所の温度 が0℃を下まわる。 あるいは40℃を こえるところ

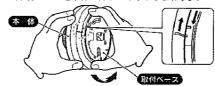


〔〒571-8888〕大阪府門真市門真1048

- ●商品の取り付け、点検時は高所作業となり、転倒・落 下などの危険があります。足場の確保など安全に作業 できるようご留意ください。
- ●SH11861 · SH11861□□□の移報接点端子(DC30V 0.5A以下)にAC100V機器を絶対に接続しないでくだ さい。感電・故障の原因となります。

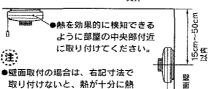
※図はSH11861・SH11861□□□の場合です。

■本体と取付ベースを取りはずす。 (取付ベースを本体に押しつけながらまわす。)



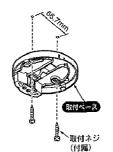
2 取付位置を決める。

天井



検知部にとどかず熱を効果的に 検知しないおそれがあります。

取付ベースを天井面または壁面に取り付ける。



●天井面または壁面の野縁な

どの補強材のある位置に取

り付けてください。(右図参照)

ベニヤ板などの薄い天井材、

石こうボードへ取り付ける 場合は、補強材のある位置

商品が落下するおそれがあ

に取り付けてください。

ります。

注:

%SH11861 · SH11861□□□ で移報接点端子を使用す る場合は、下記の「移報接 点端子の使用方法」を参照 してください。

壁面に取り付ける場合

●表示マーク(UPまト)が 上にくるように取り付け てください。(下図参照)

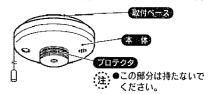




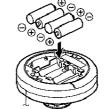
<u>///</u> 注意

電池交換の可能な足場が確保できる場所に取り付けてください。

●本体と取付ベースを取りはずしたり、取り付けるときは、 本体の外周を持ってください。プロテクタを持つと、 ~~~~~~ プロテクタがはずれ、商品が破損するおそれがあります。



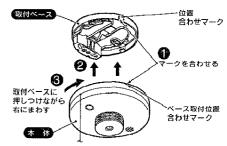
27本体に電池を入れる。



●電池の⊕極、⊕極を 間違わないでください。

□ 本体を取付べースに取り付ける。

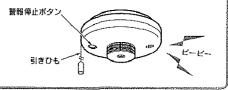
●本体のペース取付位置合わせマークと取付ペース の左側の位置合わせマークを合わせ、軽く押し込 み右側の位置合わせマークまで、「カチン」と音が するまでまわしてください。



6動作確認をする。

(詳細は取扱説明器の12ページを参照してください。)

- ●引きひもを引くか警報停止ボタンを押し、警報音 (ピーピー)が鳴れば正常に作動しています。
- ●警報音(ピーピー)が鳴らないときは取扱説明書の 「9.異常時の点検処置」(18・19ページ)をお読みください。



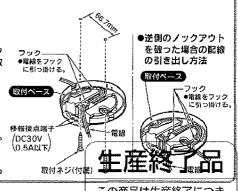
■移報接点端子の使用方法(SH11861・SH11861□□□の場合のみ)

1.取付ベース裏面 の配線を引き出 す方向のノック アウトをニッパ などで破る。



- 2.取付ベースを取り付けたあと、移報接点端子に結線する。 (注)●移報接点端子へ結線する
 - 場合は、圧濇端子を使用 しないでください。
 - ●極性はありません。
 - ■電線の余長(余り)がフック の高さをこえると本体の取 り付けが困難になります。
 - ※●電線は、0.5mm²または 0.75mm2のより線を使用 してください。 ●配線長は、接続した機器の
 - 説明書を参照してください。
- 3.取付方法4~6にした がって本体を取り付ける。

松下電工株式会社



TEL (06) 6908-113!(大代表)